



発行所  
カトリック福江教会  
広報委員会  
五島市末広町 3-6  
TEL 0959 (72) 3957  
●ホームページ●  
<http://fukuechurch.jimdo.com>

# 祝 広報誌「こころ」

## 二〇〇号発行!

福江小教区広報誌「こころ」は、記念すべき二〇〇号目を発行する事が出来ました。そこで、巻頭では「こころ」の出発点である第一号について、当時創刊に携わった笹山悟さんに寄稿して頂きました。



▲ 福江小教区誌 こころ 創刊号紙面。全体に手書きのイラストが多く、手作り感にあふれている。

創刊号の巻頭には、発行の前月十一月に行われた堅信式の内容が掲載されています。  
〜里脇大司教様をお迎え盛大に堅信式〜  
菊薫る十一月二十三日は午前十時から福江教会で、里脇大司教様により堅信式が盛大に行われ、福江小教区の児童六十五名と大人三名それに久賀島から海を渡って集まった三十名の児童を合わせ九十八名がめでたく堅信の秘跡を授けられ、キリストの兵士として巣立った。(当時の記事より)

受堅者数の多さが時代を感じさせます。受堅者の中には、現在評議委員として活躍されている方の名前もありました。

### 「こころ」二〇〇号 発行に寄せて

笹山 悟

「こころ」は昭和四十七年十二月一日第一号が発刊されました。それから二十二年後、平成四年一月、洗川正俊氏より記念すべき第一〇〇号の「こころ」紙が発行されています。本号をもって二〇〇号を数えることになりました事は大変喜ばしいことと思います。

四二年の歳月を顧みる時、昭和四七年六月聖霊降臨祝日のミサ後、司祭館に呼ばれ、君を広報委員として教区に届けたと告げられ青年会と小教区紙の発行を命じられました。全く、どうしてこの私に、と思いはながらも断わる術もなく、全身に重圧感を覚えた。八月頃から四人の青年達と編集会議を重ね、福江カトリック教会がイエスのみこころに奉獻されている教会であることから、タイトルを「こころ」とした。紙面B5使用六ページで福江経印刷所(タイプ打ち)出し。多数の方々に励ましの寄稿をいただき難航しましたが十二月一日カトリック青年会発行で第一号。四八年二月に第二号、四月に第三号を発行したがそれ以降は青年会の活動が停滞し、青年会としての編集は出来なくなった。同年十月に福江教会信徒使徒職評議会が発足。編集発行は青年会から小教区評議会に移行となった。カトリック福江教会広報委員会として、委員に青年会の田中克孝君と、カテキスタのシスター馬込さんが任命された。奇数月に年六回発行した。

創刊号の内容としては、巻頭言で故岩永薫神父様は、小教区とは信徒にとつて自分の家族であり、全員が兄弟、姉妹である。互いに愛し合うことが必要と思われる。互いによく

知り、理解し合うために、この度、青年会が企画し発行の運びとなった「こころ」は、いくらかの助けとなるかも知れない。自分の家族である小教区を愛し、各々の立場で協力しながら小教区としての機能を發揮して行くように。と「こころ」の意義と役割を説明しておられます。改めて、岩永神父様の御指導の元、三名で編集の役割を決めて、馬込シスターに子供達の作文、要理講習会、宗教講話の原稿書き、田中君は教会ニュース、幅広く信徒から原稿集め、笹山は評議会の報告等。

この原稿をB5紙に割付して印刷所へ。校正を岩永神父様に確認して頂き、一ページに六百字の神父様の原稿とタイトルの下に「今月のことば」を入れてもらいました。四九年まで順調でしたが五十年、五一年は委員の転勤により、年に三回しか発行できず。しばらく空白の期間がありました。昭和五二年三月から永尾八十吉氏より、十九号が続刊され以後、中島信行氏、石山勲氏、洗川正俊氏へ引き継がれ小教区紙としての機能を發揮してきました。

ここに「こころ」二〇〇号記念発行にあたり、これまで編集に携わってこられた多くの方々に心からお礼申しあげ、今後益々「こころ」が家族的な一致の役割を發揮してくれるこ

とを念願致します。

二〇一五年六月

### 感謝のうちに

評議会議長 浦 国昭

「こころ」二〇〇号発行おめでとうございます。第一号から四三年もの長期にわたり先輩たちより引き継ぎ、地道にたゆまない努力を続けて編集作業にあたられた委員の皆様さん、そして信徒の皆様のお協力のおかげと心より敬意を表し、お慶び申し上げます。

発行当初は、信徒有志によるガリ版印刷の手作り広報紙で、当時携わられた方は大変ご苦労された事と存じます。

これからも「こころ」は信仰を受け継いでいく中で、信徒とのつながりに大切な絆であり、その役割はたいへん重要であります。頑張ってください。

\*\*\*\*\*

### 広報委員より.....

### 歴史を感じて

濱崎直樹

都会から帰郷し間もないころ、当時の職場の方に声をかけられ聖母祭の手伝いをした事がきっかけで、強引に「勧誘」され広報委員会に入って六年が過ぎました。初めは、活動内容が把握できず記事もろくに書けず役に立たない委員でしたが、委員の皆様さんと集まって話をしたり活動に参加するうちに、次第に慣れて充実感を感じる様になりました。

私事ですが、広報委員をきっかけに良き妻と可愛い娘を授かる事が出来ました。出会いを与えてくれた委員の皆様さんと神様に感謝しています。

昨年から広報の活動に深く関わるようになり、小教区百周年など大きな行事もあり、急に忙しくなりました。今回、二〇〇号の編集にあたり過去の記事を読んでみました。歴代の広報委員の丁寧な編集に感動し、自分の記事が粗末でもう少し頑張らないといけないなと反省しました。そして、長い歴史を持つ広報誌「こころ」を編集

し発行する事は、記録としての価値も含め大変な責任があると改めて感じました。

もっと読んでいただける広報誌を目指して、取材の手間を惜しまず紙面の充実を図っていききたいと思います。

\*\*\*\*\*

### 「こころ」へのかかり

山下 勇

福江教会の信徒の皆様いつもお世話になっております。広報委員の山下です。出身教会は水の浦教会で、福江教会にお世話になって二十三年ほどになります。広報委員会に入っただきっかけは平野神父様から誘いがありました。私はあまり喋りも得意ではなく文章を書くのも苦手なので、最初はお断りしていましたが結局は広報委員会に入らせて頂きました。

福江小教区広報誌「こころ」が今回の発行で二〇〇号になると聞き、先輩方々から引き継いできたことに少しでも関わったことに嬉しく思います。これからも信徒の皆様方の情報提供や取材協力が無くしては「こころ」は継続することはできません。

教えて欲しいことや、お知らせし



たいこと等、「こころ」に掲載して欲しいことがあれば連絡してください。

これからも、皆さんに読んで頂けるような内容にしたいと思ひますので宜しくお願いします。

\*\*\*\*\*

### 二〇〇号を祝して

川尻 昭子

月日の流れるのは早いもので広報委員になって10年以上になります。これまでたくさんの記事を書いてきましたが、毎回苦勞して書いています。

金祝のご夫婦のお宅へもお邪魔してお話を伺いまとめたのがとても良い思い出です。

取材で行事に参加するとメモをとる為気が抜けなかつたり、毎月新聞を仕分けたり大変な時もあります。が、「こころ」二〇〇号達成へ多少貢献出来たと思うととてもうれいす。

\*\*\*\*\*

### 二〇〇号

おめでとつづいづいします

濱崎 恵利香

私は、二〇〇四年四月から広報委

員会に加わりました。当時、広報委員だった中村季子さんに「飲み会もあって楽しいよ」と誘われて委員になりました。当時右も左も知らない素人で、書いた記事を中村さんにしっかりと手直しをしてもらって載せていました。十一年たってもあいつも変わらずですが、これからも長く「こころ」に関わっていただけらと思ひます。

\*\*\*\*\*

### 少しずつ慣れてきました。

本山 孝雄

編集委員になって2年が経ちました。実は委員になるまでは、『広報誌「こころ」』にほとんど目を通すことが無かつたんです。すみません。でも自分の担当した写真や記事が載ると嬉しいもので読むようになりました。(笑)

記念すべき200号では、一杯茶屋の記事を担当させて頂きました。まだまだ力不足で満足いくような働きはできませんが、少しずつ慣れてきましたので、より興味をもって見て頂けるよう自分なりに工夫していきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

\*\*\*\*\*

### 「こころ」によせる思ひ

松本 和浩

広報誌「こころ」の編集に携わり約10年になろうとしています。「こころ」は現在の福江教会での出来事などを後世に残すものと考へており、特に子供たちの活動を誌面には数多く掲載していると思ひます。昔の福江教会での出来事を懐かしみ、また興味がある方はこれまでの「こころ」をあらためて見ていただきたいと思ひます。

今後「こころ」の発行を心待ちにするような誌面をつくっていききたいと考へております。

\*\*\*\*\*

### 「こころ」二〇〇号によせて

中山 勝義

私が、福江教会の広報委員として「こころ」の発行に携わり始めたのは、二十年くらい前になるのです。うか。

最初の頃は、教会の行事とか取り上げるのでなく、自分で原稿を書いたり誰かに依頼して教会の情報を伝えるものではなかつたように覚えています。写真もあまり使つていなかったように、広報委員会専用のか

メラを購入したのもしばらくしてで

した。フィルム式でしたので、写真を撮つてまとめてお店で現像してもらっていましたので、一回はフィルムのセットミスで一枚も撮れていなかったこともありました。大きな行事になると、撮る写真の数も多くなり整理するのが大変でした。今ではデジタルに変わつて撮つた写真もすぐに確認できるし、現像代が掛からなくなつたことが一番良くなつたことだと思ひます。記録として残すことも、場所もとらず、写真も痛むことがありませんし本当に良くなつたと思ひます。

私自身、長い間委員長として「こころ」の発行に関わり、そして次の委員長に託すことが出来、順調に教会の情報を信徒の皆様へ伝えられていると思ひます。これからも、協力して情報を伝えていきたいと思ひます。



# 第二十三回 ルルド祭



去る五月十日(日)井持浦教会にて第二十三回ルルド祭が行われた。当日は初夏を思わせる快晴に恵まれ、下五島の各教区の信徒が多数参加した。

初めに中村神父様によるお祈りの後、子ども達によるマリア様への花撒きが行われた。その後、教会下グラウンドからルルドまでロザリオを唱えながら行進が行われた。毎年ルルド祭ではテーマが決められており、今年のテーマは「われらのむね、あなたのむねとおなじ」信徒発見150年目の記念すべき年にあたり、当時の浦上の信徒の信仰に倣うべく、声高らかにアヴェマリアの祈りを唱えながらの行進となった。行進の後、ルルド前にてミサが執り行われた。ミサを司式した中村神父様は説教の中で、「私たちもマリア様の信仰心、神様への信頼と従順を学ぶべきではないか。神様の溢れ

る愛を私たちも受け、満たされて返す、愛の技を行うことに繋がると述べてられた。

ルルド祭への参加者が年々減ってきているという声を聞き残念に思う一方、行進を見ていた方(観光客か?)が感動の表情をさされていたのが印象的であった。井持浦

のルルドが、日本で最初に作られた記念すべきルルドであることを知らない福江教会の信徒も多いのではないか。マリア様への信心の象徴であるルルドへの思いを大切にすると共に、来年は教区を越えて誰でもロザリオ行進に参加出来るような盛大なルルド祭になって欲しいと感じた。



## 新年度侍者紹介

現在、福江教会では、八名の子どもたちが平日・主日の御ミサで担当曜日を決め、侍者としての奉仕をほとんど休むことなく行ってくれています。そして、今年度から新たに五名の子どもたちが、侍者として仲間に加わってくれ、練習を始めています。お陰さまで最近では、「お前ばかり侍者ばしてずるかぞ。今日は、俺がするけんね。」と侍者を行うことで競い合う光景を見ては幸せを感じ、侍者服が足りないという現実に贅沢を感じている今日この頃です。

侍者の奉仕をする姿を通して、わたしたちに喜びや力を与えてくれる子どもたちとご家族に深く感謝いたします。どうぞ、信徒の皆様、素直な思いで一生懸命神様への奉仕をがんばってくれている子どもたちに温かい励ましをよろしくお願いいたします。

## カテキスト紹介

- 1年生…シスター中野
- 2年生…シスター櫻本
- 3年生…シスター牧野
- 4年生…シスター山下
- 5年生…シスター真浦
- 6年生…小島神父様

昨年と同じメンバーでありますが、新たに小島神父様にご指導いただきながら今年度も教会学校を担当させていただきます。特に子どもたちの保護者の皆様には、様々なご協力をいただくこととなります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

今年度、さらにもう一步、子どもたちが純粹に神さまを愛する者として成長することができるように、そのための奉仕に努めてまいりたいと思います。



下崎 泰一くん(6年)



濱口 海人くん(4年)



柿山 綺奈さん(2年)



下崎 将太郎くん(4年)



宮崎 圭汰くん(6年)



白石 大くん(6年)



柿山 葵さん(6年)



西津 朝陽くん(5年)



西津 陽向くん(3年)



中尾 誠一くん(3年)



松本 鈴さん(2年)



中尾 裕くん(5年)



永田 偉楓くん(3年)

ようこそ!  
**中村神父様 小島助祭様!**

4月から着任された  
 お二人は…  
 どんな方?  
 いろいろ聞いてみました!



中村 満 師



小島 明 師

1. 霊名は?	ミカエル	フランシスコ・ザビエル
2. 叙階された年月日は?	1984年3月19日	2015年3月1日
3. 出身教会は?	浜脇教会	浜脇教会
4. 生年月日は?	1957年4月5日 (58歳)	1984年7月2日 (30歳)
5. 血液型は?	B型	B型
6. 朝起きて一番にすることは?	洗面	顔を洗うor教会の門を開ける
7. 好きな食べ物 嫌いな食べ物は?	何でも好き レバーだけ嫌い	魚・麺類が好き レバー (こればかりは…)
8. 好きなお酒の種類は?	焼酎とワイン	焼酎 (ですが、特には無いので何でも)
9. 趣味、特技は?	写真、魚と人を釣ること	ジグソーパズル、ソフトボール
10. 自分で思う長所は?	声が良いこと	一生懸命にやろうとするところ
11. 自分で思う短所は?	すぐ日焼けすること	心配りがあまりできていない
12. 幸せを感じる瞬間は?	一体感のあるミサを司式する時	どんな人でも笑顔が見られる時
13. 神父になろうと決めた きっかけは?	神父になるように育てられた ので自然に神学校に入った	人とのつながりに喜びを 見い出せたから
14. 神父になって大変だと 思うことは?	よろず相談所になること	(たくさんの人から言われたのですが…) とにかく健康を維持する事
15. 司祭生活で一番の 思い出は?	列福式に関わられたこと	まだ1年目なので思い出はない けれども、作ってあげたいと思います。
16. 福江教会在任中にやりたい事、 抱負などお願いします。	より良き典礼と癒しのある教会に	人とのつながりを広めていきたいと 思います。福江教会で青年会とか高校 生会を復活させたいなあと思います。

一杯茶屋へ  
 どうぞおいでください!



毎月第二・四日曜日の2番ミサ後、  
 信徒会館にて『一杯茶屋』が開かれ  
 ています。

『一杯茶屋』とは、川中昭子さん  
 と浦上サチ子さんの発案で始まった  
 企画で、ミサ後にお茶を飲みながら  
 神父様・シスター・信徒らの親睦を  
 日頃から深めていこうというもので  
 す。

川中さんは、「いつもミサ後に信  
 徒の皆さんがすぐ帰ってしまうのが  
 寂しかったので、神父様を交えて老  
 若男女集える場を作りたかった。ほ  
 んわかとした雰囲気の中、繋がりや  
 学び合いの場にもなればと思いま  
 す。」と語ってくれました。

ぜひ、皆様お気軽にご参加くださ  
 い。

2015(平成27)年度カトリック福江小教区評議会活動計画

年	月日	行 事 名	担 当
27	4月19日	新旧班長会議 信徒会館	経済問題評議会
	4月19日	「こころ199号」発行	広報委員会
	5月	聖母月(ロザリオ参加賞の準備)	信仰教育委員会
	5月10日	ルルド祭(井持浦小教区)	下五島地区評議会
	5月17日	小教区定例評議会総会 信徒会館	本部
	5月24日	一杯茶屋	生涯養成委員会
	6月	初聖体組保護者会 信徒会館	信仰教育委員会
	6月14日	一杯茶屋	生涯養成委員会
	6月14日	「こころ200号」発行	広報委員会
	6月24日	一杯茶屋	生涯養成委員会
	7月	高校生総会	青少年委員会
	7月12日	小教区定例評議会会議 信徒会館	本部
	7月26日	一杯茶屋	生涯養成委員会
	7月27日	小学生黙想会	下五島地区評議会
	8月2日	教会内外・墓地清掃	本部・経済問題評議会
	8月9日	一杯茶屋	生涯養成委員会
	8月9日	聖母祭・夜市	小教区評議会
	8月30日	一杯茶屋	生涯養成委員会
	8月	「こころ201号」発行	広報委員会
	8月	神学生・志願生激励会	召命委員会
	8月	中学生学習会	信仰教育委員会
	8月24日	中学生黙想会	下五島地区
	9月13日	小教区定例評議会会議 信徒会館	本部
	9月13日	地区研修会	下五島地区評議会
	9月20日	敬老者祝賀会	本部
	9月27日	聖ミカエル中村神父様霊名お祝い	
	9月	堅信者保護者会	信仰教育委員会
	10月	ロザリオの月(参加賞の準備)	信仰教育委員会
	10月11日	一杯茶屋	生涯養成委員会
	10月25日	牢屋の窄殉教祭(浜脇小教区)	下五島地区評議会
	10月	「こころ202号」発行	広報委員会
	11月1日	墓地ミサ・清掃	経済問題評議会
	11月8日	小教区評議会会議 信徒会館	本部
	11月22日	初聖体式	
	11月22日	一杯茶屋	生涯養成委員会

年	月日	行 事 名	担 当
27	12月6日	クリスマス馬小屋、教会周辺イルミネーション飾付	本部
	12月6日	聖フランシスコ・ザビエル小島神父様霊名お祝い	
	12月	小学生クリスマス会	信仰教育委員会
	12月24日	クリスマス募金	下五島地区評議会
	12月27日	一杯茶屋	生涯養成委員会
28	12月	「こころ203号」発行	広報委員会
	1月10日	小教区定例評議会会議 信徒会館	本部
	1月10日	クリスマス馬小屋、教会周辺イルミネーション撤去	本部
	1月17日	下五島地区合同堅信式	本部(下五島地区)
	1月26日	司祭団マラソン大会	下五島地区評議会
	2月14日	一杯茶屋	生涯養成委員会
	2月28日	一杯茶屋	生涯養成委員会
	2月	「こころ204号」発行	広報委員会
	3月13日	小教区定例評議会会議 信徒会館	本部
	3月	高校生「旅立ちのつどい」開催	青少年委員会
	3月	神学生・志願生激励会	召命委員会
	3月	高校生黙想会	下五島地区評議会

※ 各委員会会議の開催については、省略しています。

○生涯養成委員会 ①主任・助任司祭への霊名の祝日に向けての霊的花束作り

○信仰教育委員会 ①聖母月、ロザリオの月の参加賞準備(5月、10月)

②小学生クリスマス会(12月) ③初聖体・堅信式保護者会

○典礼委員会 ①年間を通しての典礼奉仕(当番表)

②毎日のロザリオの意向作り ③毎週土曜日の先唱(4の共同祈願作り)

④毎日のミサ・聖書と典礼の配布 ⑤聖書愛読運動

⑥聖週間の金曜日十字架の道行き

○広報委員会 ①小教区誌「こころ」発行及び、教区誌「よきおとずれ」等の配布準備

○召命委員会 ①小教区出身聖職者へ「こころ」を送付

②聖体賛美式での先唱奉仕(毎月初金曜日19時より)

③召命者激励の集い(8月、翌年3月)

○青少年委員会 ①クリスマス夜半ミサの後、クッキー・ぜんざいのふるまひ

②卒業生を対象に「旅立ちのつどい」開催

○福祉委員会 ①ハウスオブジョイへの募金とりまとめ(毎月)

②一菜募金の補助(毎月) ③募金協力者へのクリスマスカード作成(12月)

④クリスマス募金活動(12月)

— 2014(平成26)年度カトリック福江小教区評議会決算書 —

(平成 26 年4月1日~平成 27 年3月 31 日)

(単位:円)

収入の部

Table with 4 columns: 項目, 予算額, 決算額, 比較. Rows include 繰越金, 活動費, 雑収入, 預金利息, 合計.

Table with 6 columns: 内訳, 前年度繰越金, 支給金額, 雑収入, 預金利息, 収入小計. Rows include 本部会計, 宣教委員会, 生涯養成委員会, etc.

支出の部

Table with 4 columns: 項目, 予算額, 決算額, 比較. Rows include 会議費, 通信費, 消耗品費, 接待交際費, 負担金, 行事費, 予備費, 合計.

Table with 2 columns: 備考, 内容. Rows include 評議会会議・役員会・教区評議会研修会参加費等, 郵便料・連絡網担当者への電話料支払等, etc.

Table with 3 columns: 内訳, 支出, 繰越金. Rows include 本部会計, 宣教委員会, 生涯養成委員会, etc.

Summary table with 2 columns: 収入額, 支出額, 残額. Values: 1,815,977, 1,337,374, 478,603.

各委員会の担当と主な活動について

○宣教委員会

- ①小共同体に関すること。
②教区「宣教委員会」との連携に関すること。

○生涯養成委員会

- ①大人の信仰教育に関すること。
②教区「生涯養成委員会」及び「家庭委員会」との連携に関すること。

○信仰教育委員会

- ①小、中学生の信仰教育に関すること。

②教区「信仰教育委員会」との連携

- 各種行事を通して小学生や中学生の信仰教育を推進する。(各種保護者会、聖母月、初聖体式、ラジオ体操、ロザリオの月、下五島地区子供の集い、クリスマス会)

○典礼委員会

- ①典礼に関すること。
②教区「典礼委員会」との連携に関すること。

○広報委員会

- ①広報に関すること。

カトリック福江小教区評議会評議員

Table with 3 columns: 役職, 氏名, 備考. Lists members of the council including 中村満, 小島明, 浦国昭, etc.

②教区「広報委員会」との連携に関すること。

・福江教会誌「こころ」の発行(年6回)に関することや長崎大司教区発行の「カトリック教報」の各班長への配布並びに福江教会のHP(ホームページ)も担当しています。

○召命委員会

①司祭、修道者への召命促進に関すること。

②教区「召命委員会」との連携に関すること。

・神学生や志願者の激励会(年2回)や毎月初金曜日に行われている聖体讚美式でのロザリオの先唱及び福江小教区出身の聖職者への「こころ」の送付も行っています。

○青少年委員会

①高校生会及び青年会活動に関すること。

②教区「青少年委員会」との連携に関すること。

・高校生会、青年会の活動を援助することにより、若い人の教会活動への参加を推進する。

○福祉委員会

①各種募金等に関すること。

②教区「福祉委員会」との連携に関すること。

・喜びの家、一葉募金及びクリスマス募金等の活動を行う。

新旧班長会議

4月19日



(日)午後、信徒会館において新旧班長会議が行われた。今回は中村神父様、小島助祭様の歓迎の会議となった。初めに浦議長よりあいさつがあり、その後副議長、経済問題評議員より班長の役割について説明があった。

そして、中村神父様、小島助祭様より新任の挨拶とともに旧班長へのねぎらいと、新班長への期待の言葉が述べられた。

福江の信徒も年々少子高齢化が進み、班長を出来る方が少なくなっている。昨年に続き班長を引き受けている方もおられ、今後地区によって

お知らせ

◆ミサ・典礼について

今年度より中村神父様の指導の下、典礼委員によりミサ・典礼の内容が変わっています。主な理由として①より良い典礼にするため。②代表者による詩編の斉唱など、本来行うべき内容に改めるため。があります。共同祈願についても、一人一編つつ唱えることとなります。信徒全体でより良い典礼にするため、御協力をお願いします。

は班編制も含め考えなければいけない段階にきていると思われる。

また、近所も含め地域の交流が少なくなってきたており、信徒と評議会役員、司祭との繋ぎ役として班長の役割は重要である。新班長の皆さん、日常の慌ただしい中大変でしょうが、地区長さんや評議会役員の助けを借りながら年間頑張ってください。

◆高校生総会・青年会について

毎月最終土曜日・日曜日に高校生会・青年会を行いたいと思います。最初の集まりを6月27日(土)晚ミサ後と28日(日)2番ミサ後、信徒会館で行います。気軽に来てみて下さい。

◆聖母祭・夜市

8月9日(日)福江教会境内にて、恒例の聖母祭・夜市を行います。出店、バザー、ゲーム大会など行います。教区内外問わず、ご近所お誘い合わせてお越し下さい。

編集後記

「こころ」200号いかがでしたでしょうか。創刊から約四二年の歴史の重みを感じつつ、発刊時の精神である「互いに良く知り合う」事を念頭に一つ一つの記事を大切に作っています。信徒の皆様、今後ともよろしく願います。

広報委員に新メンバーが加わりました!



尾崎 ナオさんです。よろしくお願います!

平成27年度 班長

地区	班	氏名	世帯数
番町北	1班	川口美佐子	15
	2班	鍋内長良	18
	3班	赤尾弥生	12
	4班	宇田ヤス子	12
	5班	西津佳克	17
	6班	山中育子	14
番町南	1班	横崎栄吉	16
	2班	中田秀和	16
	3班	竹口友幸	12
	4班	樽角一明	11
	5班	茶坂興	14
	6班	入江竹良	14
	7班	下迫サト工	14
	8班	山下勇	11
町地区	1班	中村浩三	12
	2班	切江孝太	12
	3班	赤尾弘樹	14
	4班	笹山悟枝	6
水主町	5班	川口光枝	6
	6班	中山勝義	12
	7班	宮崎和幸	11
	1班	川端清秀	11
	2班	中尾昭俊	11
	3班	赤尾輝幸	10
	4班	森春子	8
	5班	中村シズエ	15
松山	1班	渡スミノ	11
	2班	白濱洋一	12
	3班	濱辺のぞみ	15
	4班	入口久義	18
	5班	梅木司	11
	6班	平田淑子	16
	7班	鍋内絹代	18
	8班	山見隆幸	16
地区外			9